

社会福祉法人スプラウトユニティー

27年度事業計画

はじめに

いよいよ「子ども・子育て関連三法」に向かって、保育所認定こども園、幼稚園、保育園、小規模保育所に分かれて補助が変わることになりました。

三法とは

①子ども子育て支援法案

…認定こども園、幼稚園、保育所を通じた共通の給付【施設型給付】及び、小規模保育等への給付【地域型保育給付】

②総合こども園法案

…認定こども園制度の改善【幼保連携認定こども園の改善等】

③関係法律の関係整備法

…地域の実情に応じた子ども、子育て支援【利用者支援、地域子育て支援拠点、放課後児童クラブなどの「地域子供、子育て支援事業」】の充実

上記のような内容で、当法人は施設型給付の位置づけとなります。利用できるのは、就労、疾病、出産などで保育の必要性の認定を受けた人で、当保育園の開所時間は13時間で利用時間は8時間(最長11時間)となります。その他の事業としては、時間外保育、地域子育て支援(2カ所)、一時預かり事業、放課後児童健全育成事業を行います。必要保育時間に応じて費用が決まり、支払う保育料は、保護者の所得に応じて園が定める基準を上限とした応能負担となります。

海老名市内においては、海老名駅西口に社会福祉法人『海老名の風』保育園120名定員の新しい保育園が開園となります。また、古い保育園が1園閉園となります。したがって、平成27年度は、公立6園、私立13園となります。

新制度の中では、【子育て支援】を重点に、地域密着型を重視していますので、従来から行っている行事の内容をより地域の方々に参加していただくように考え【ファミリーサポート】を行っていきます。

園の方針

○子どもたちが自分の気持ちを素直に出して仲間と楽しく過ごせるように、子どもの気持ちをしっかりと受け止め、寄り添い、環境を整え活動を支えています。

○保護者がより一層安心して働けるように細やかな心配りを欠かさず、又、子どもたちの楽しく過ごしている状況が保護者に伝わるように昨年度同様ホームページ管理や写真等園内で掲示を行っていきます。

○保護者の悩みを聞ける場、子育て支援を充実させます。

○地域との交流、中・高校生の職場体験の受け入れも積極的に行います。

○音楽を通してきれいな言葉を学び、情操教育に力を入れています。

事業計画予定

○1階トイレ前に、手洗い場設置(共同募金資金2分の1)

○第三者評価委員会に依頼(40万~50万のうち国から約20万補助)

1 施設運営

(1)児童の処置

ア クラス編成

本園

クラス名	年齢	保育士数	園児数	備考
ひよこ	0歳	3	9	
あひる	1歳	2	12	
りす	2歳	2	12	
ぱんだ	3歳	1	12	
きりん	4歳	1	11	
ぞう	5歳		11	
合計		9	67	

分園

クラス名	年齢	保育士数	園児数	備考
あひる	1歳	1	6	
りす	2歳	1	6	
ぱんだ	3歳	1	7	
きりん	4歳	1	6	
ぞう	5歳		7	
合計		4	32	

中新田虹の子クラブ

学年	年齢	学童職員	児童数(毎日)	児童数(一時)
1年生	6歳	3	22	0
2年生	7歳		13	6
3年生	8歳		1	4
4年生	9歳		1	3
5年生	10歳		1	3
6年生	11歳		0	1
合計		3	38	17

海老名虹の子クラブ

学年	年齢	学童職員	児童数(毎日)	児童数(一時)
1年生	6歳	6	27	0
2年生	7歳		13	10
3年生	8歳		15	5
4年生	9歳		14	9
5年生	10歳		3	6
6年生	11歳		0	1
合計		6	72	31

社家虹の子クラブ

学年	年齢	学童職員	児童数(毎日)	児童数(一時)
1年生	6歳	2	13	0
2年生	7歳		5	1
3年生	8歳		3	1
4年生	9歳		3	2
5年生	10歳		0	1
6年生	11歳		0	0
合計		2	24	5

イ 月別稼働日

4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計 293日
25	23	26	26	26	23	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
25	23	23	23	24	26	

ウ 健康管理

子ども一人ひとりの発育発達の個人差(個性)を考慮しながら、健康な生活習慣を身につけ、豊かな成長が遂げられるよう積極的に次の点に取り組みます。

- [1] 日常養護・健康管理
- [2] 病気の予防と早期発見
- [3] 安全と事故防止
- [4] 健康増進と保健指導
- [5] 環境衛生

年間保健行事(保育園のみ)

保健行事	対象年齢
内科検診	全園児(年2回)
歯科検診	全園児(年1回)
蟻虫検査	全園児(年1回)
尿検査	4歳児以上(年1回)

エ 保育指針

情緒の安定と発達をはかり、豊かな情操を養い、よく考え判断し、創造性豊かな、心身ともに健康な子どもを育てる。

オ 各組の保育目標

ぞう組(5歳児)の年間目標

生活に必要な習慣や態度を身につける。また、仲間同士で共通の目的を持ち活動する。

自分の意見を主張するが『もしも自分が～だったら……』と相手の立場になって〈仮定し〉考えることが出来る。感謝の気持ちを育てる。自分達の出来ることは進んで行き、体験を通して生きる力をつける。

きりん組(4歳児)の年間目標

友だちや仲間の遊びを通して、他人の存在やつながりを大切にして、けんかや様々な葛藤を通して、相手の意図や気持ちに気づき、自分を振り返り、違いを認め、少しずつ自分の気持ちを抑えられたり、我慢できるようになる。

ぱんだ組(3歳児)の年間目標

『何でも自分でやれる』つもりになり、意欲的に活動し、予想や意図、期待を持って行動できる。

りす組(2歳児)の年間目標

『自分で』と訴えたり『やって』と求めたりするが、保育者に援助してもらいながら、自分でしようとする。そして自尊心が芽生える。

思い通りにならない時など、だだこねや激しい感情表出を受け止めてもらいながら、自分自身で気持ちを静められる〈自律のめばえ〉

あひる組(1歳児)の年間目標

簡単な身の回り(食事・排せつ・着脱)のことを『自分で』と要求する。

発語の愉しみを味わい、一語文や二語文など言葉を使うことで人とコミュニケーションできることを知る。

ひよこ組(0歳児)の年間目標

家庭との連携を密にして、ひとりひとりの生活リズムを安定させ機嫌よく過ごす。スキンシップやふれあい遊びを楽しみ、よく笑い、人と一緒にいる喜びを味わう。

カ 主な行事予定

保育園

4月	始業式、内科検診、交通安全教室
5月	春の遠足、保育参観、お芋の苗植え
6月	バザー、そうめん流し、歯科検診、蟻虫検査
7月	プール開き、お泊り保育(年長)、懇談会
8月	納涼祭、プールあそび
9月	敬老会・お店屋さんごっこ、尿検査
10月	運動会、大山登山(5歳児)、内科検診、おも掘り
11月	秋の遠足、懇談会
12月	おもちつき、クリスマス会
1月	鏡開き
2月	豆まき、発表会、個人面談
3月	ひなまつり、お別れ会、卒園式
隔月行事	誕生日会

学童

4月	新入生歓迎会
5月	
6月	バザー、そうめん流し
7月	七夕まつり、岩手課外活動プール遊び、すいかわり
8月	プール遊び、夏の遠足
9月	かかし祭り参加
10月	保育園運動会参加、秋の遠足、ハロウィンパーティー
11月	
12月	正月飾り製作、クリスマス会
1月	白馬課外活動
2月	バレンタインチョコレート作成、雛飾り作り
3月	ひなまつり、お別れ会
隔月行事	誕生日会

キ 食事

[1] 目標 しっかりと食事を食べ、食生活に必要な決まりを守り、食事を楽しむ心と食材を作る人に感謝する気持ちを育てみんなで食べる楽しみを身につける。

配慮事項 ・薄味、和風の献立に心掛ける。
・旬の食材を使った献立づくりを心掛ける
・見た目に美しく、食べておいしい食事づくりを心掛ける
・保護者との連携を密にする。

[2] 栄養管理

毎日の献立の栄養計算、又、虹の子保育園の献立をファイルに保存していく。

[3] 食育

毎月 月 予定献立表の配布をする。

食を考える 0歳児は月2回の離乳食会議にて子供の食事状況、離乳食の移行時期、献立について、園長・主任・栄養士・調理員が話し合う。また、月2回の給食会議にて、献立についての感想や反省、改善などや提供された食事への感想・反省、改善案などを出し合い、よりおいしい食事づくりへ取り組んでいきたい。また、食育を含め食全般についての勉強、話し合いの場としていきたい。

展示食 玄関に、その日の給食の写真を展示する

[4] 衛生管理

- ① 衛生チェック表を作成し、毎日衛生項目に沿って確認している。
- ② 調理人の細菌検査(毎月1回)調理室・乳児調理室の掃除、ワゴン清掃(毎日)、冷蔵庫の消毒、食器洗浄後熱風庫にて保管原材料・調理済み食品の保存(2週間)をしていく。

[5] 栄養給与目標(給食・おやつでとりたい栄養量の目安)

	エネルギー kcal	蛋白質 g	脂肪 g	カルシウム mg	鉄分 mg	ビタミン A μ g	B1 mg	B2 mg	C mg
3歳未満児	500	20	17	200	2	175	0.22	0.22	18
3歳以上児	580	20	17	200	2.3	190	0.3	0.4	23

[6] 離乳食に関して

「離乳の基本」が改定され、個人差を考え、無理のない離乳を進めていく。1歳児の食事に関しては、離乳食(完了食)後、間もないので7カ月までは、そのまま離乳食(完了食)を準備し、さらに充実させていく。アレルギー児の「食育除去」も、それぞれの子どもの症状により対応し、必要により除去解除できるようにしていく。

＜離乳食のすすめ方＞

- ① 食べ易い形で…子どもの状態にふさわしい形で与える。手づかみ食べを十分にし、噛める子どもに育てる。
- ② 栄養と食品のバランスを考えて…準備期は別として、ある程度進んだら離乳食の中に穀類・タンパク質類・野菜の三種類を合わせる。アレルギーを起こしやすい卵については、中期食迄使用しない献立にする。
- ③ 薄味で…調味料をできるだけ使わず、素材の味を生かして調理する。

ク 安全管理

非常災害の避難訓練(毎月1回)

(2) 職員の処遇

ア 職員構成

ア 職員構成		保育園	学童	栄養士	調理	事務
園長	1名	1				
主任	3名	2 (非常勤にも含まれる)	1 (常勤にも含まれる)			
常勤	17名	10	2	2	1	2 (保育園・学童兼任)
非常勤	35名	15	14	2	3	1
合計	53名	※主任の数は常勤・非常勤に含まれているため入れていません				

嘱託医……2名

イ 健康管理

健康診断 年1回

細菌検査 年1回 給食、0歳児調乳担当のみ毎月1回

ウ 職員会議

- ・職員全体会議年間6回
- ・保育会議週1回(給食会議月1回含む)
- ・学童会議月1回

エ 研修計画

- ・職場研修年1回全職員
- ・主任研修年1回
- ・園長研修年2回
- ・園外研修

オ 退職・福利厚生

・福祉医療機構退職共済制度加入

2 施設管理

(1) 事務関係

ア 会計事務、管理事務

会計事務は園長が行う。小口出納については出納係が行うものとする。
管理事務については園長が行う。

イ 児童処遇事務(保育、給食、健康管理)

園長と主任保育士・栄養士とが連携して行う。

(2) 設備関係

ア 固定遊具の設備点検(点検票に基づき月1回点検)

イ 施設内設備点検(点検票に基づき月1回点検)

(3) 備品関係

備品点検(月1回点検)

(4) 災害対策

ア 避難訓練 毎月1回

イ 防災設備の点検委託 年2回(内、届出1回)

ウ 非常食糧の備蓄

(全園児数+全職員数)×3食×(1日~3日)分

3 保護者にむけて

(1) 保育への理解と協力の促進

ア 保育参観

保育参観はクラスの保育の様子を参観後、クラスに分かれて懇談の時間を持ち、一年の計画を話し合います。

イ 保護者会

年2回予定し、全体で行い、全保護者が一同で保育のビデオを見ながら、担任から説明を受けます。

ウ 個人面談(2月)

エ お知らせ

- ・園だより毎月1日に発行
- ・学年だより、学童だより毎月1日に発行
- ・献立表毎月1回発行
- ・行事のお知らせ

4 地域社会との連携

バザー、そうめん流し、運動会、お店屋さんごっこ、発表会など自治会の方々を招待し交流をはかる。

○子どもたちが自分の気持ちを素直に出して仲間と楽しく過ごせるように、子どもの気持ちをしっ

っかりと受け止め、寄り添い、環境を整え活動を支えています。